

県立農業大学校移転整備事業

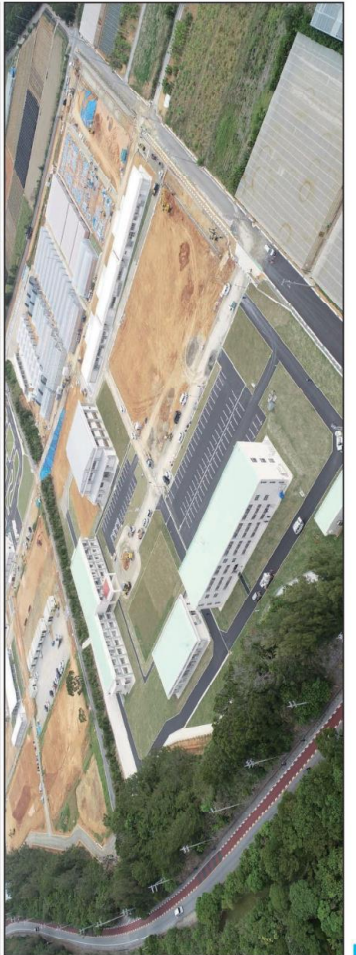
令和6年4月 新校舎(宜野座村)落成

事業目的

沖縄県立農業大学校は、農業の担い手や農村の指導者の育成を目的に、昭和50年に名護市大北に設立され、現在に至るまで1500名以上の卒業生を輩出してきました。現在、築46年以上を経過し、施設の老朽化や、周辺道路事業による敷地の狭小化及び周辺の市街地化等が課題となっているため、宜野座村松田への移転整備を実施する。

事業概要

- 事業面積(事業全体)：約17ha
 事業概要(農業水産整備課分)：
 ・地味かんがい施設(採草地、農業用ハウス内、露地ほ場)
 ・農業用ハウス42棟(ガラスハウス、H鋼ハウス、角鋼ハウス、強化バイブハウス、平張ハウス)
 ・牛舎4棟、堆肥舎2棟、乾草庫1棟、運動練習場、暗渠排水施設、排水路など
 ※上記以外の建築物(教育棟、学生寮、体育館などは、土木建築部にて工事を実施)



～漁港漁場整備・漁港管理の取り組みについて～

漁港漁場整備について

事業名：水産生産基盤整備事業

■地区名：名護地区(名護漁港)
 名護漁港は、台風等の荒天時に安全係留施設が不足しており、漁船の接触が生じているほか、係留施設の耐震性能が不足しており、当該施設が被災した場合、漁業活動の継続が困難になるおそれがあります。また、潮位差の影響により準備・陸揚作業が重労働かつ危険な状態であることに加え、漁船の上下架作業時間の制約により、荒天時の陸上避難に時間を要しています。さらに、漁船の大形化により休けい岸壁が不足しており、非効率な漁業活動を余儀なくされています。
 このため、安全係留可能な浮桟橋の整備や係留施設の耐震性能を強化する改良整備を行い、災害時における漁業活動の継続を図ります。また、潮位に対応した浮桟橋や船揚場の整備等を行い、漁業活動の安全性・効率性の確保を図ります。

令和6年度は、船揚場工事を実施し、事業完了は令和11年度を予定しています。

係留施設の不足

潮位差による重労働

潮待ちによる作業時間の制約

災害リスクへの対応が強化

漁業活動等の安全性・効率性の確保

①浮桟橋(4)(新設) ②4.5m岸壁(1)・(2)(改良) 耐震対策 耐震対策
 ③2.5m岸壁(2)(改良) ④浮桟橋(1)・(3)・(5)(新設) ⑤臨港道路(新設)
 ⑥船揚場(改良) ⑦臨港道路(改良)
 ⑧2.5m物揚場(3)(新設) ⑨2.5m物揚場(2)(改良)
 ⑩浮桟橋(4)(新設) ⑪浮桟橋(5)(新設)
 ⑫4.5m岸壁(1)(改良) ⑬2.5m物揚場(3)(新設)
 ⑭南防波堤(改良) ⑮4.5m岸壁(2)(改良)
 ⑯浮桟橋(3)(新設) ⑰船揚場(改良)
 ⑱臨港道路(新設)

漁港管理について

漁港におけるプレジャーボート等漁船以外の船舶の利用によるトラブルや放置状態にある船舶に対処するために、辺土名漁港と名護漁港では放置等禁止区域指定とプレジャーボート等係留指定施設を指定しています。これにより円滑な漁業生産活動の維持推進を図っています。

辺土名漁港

辺土名漁港において、プレジャーボート等係留指定施設を指定しました。
 ①放置等禁止区域指定
 ②プレジャーボート等係留指定施設のおおぼせ

※プレジャーボート等係留指定施設は、プレジャーボート等の係留を目的として設置されたものであり、プレジャーボート等の係留以外の用途には使用できません。
 ※プレジャーボート等係留指定施設は、プレジャーボート等の係留を目的として設置されたものであり、プレジャーボート等の係留以外の用途には使用できません。

※プレジャーボート等係留指定施設は、プレジャーボート等の係留を目的として設置されたものであり、プレジャーボート等の係留以外の用途には使用できません。

名護漁港

名護漁港において、プレジャーボート等係留指定施設を指定しました。
 ①放置等禁止区域指定
 ②プレジャーボート等係留指定施設のおおぼせ

※プレジャーボート等係留指定施設は、プレジャーボート等の係留を目的として設置されたものであり、プレジャーボート等の係留以外の用途には使用できません。
 ※プレジャーボート等係留指定施設は、プレジャーボート等の係留を目的として設置されたものであり、プレジャーボート等の係留以外の用途には使用できません。

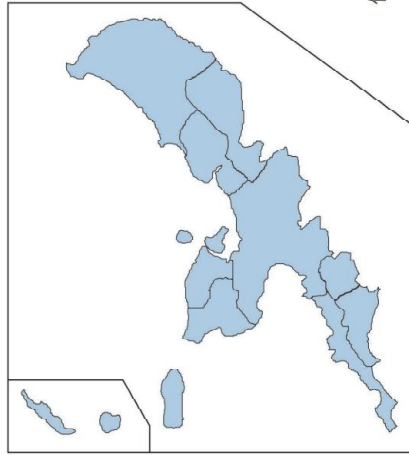
農業農村整備事業

【国営かんがい排水事業】

国営事業の地区概要			
国営事業地区名	受益面積	総事業費	工期
伊江	667.5ha	26,932百万円	H16~H29
伊	520ha	14,300百万円	H11~H2
計	1,187.5ha	41,232百万円	

国営事業の地区概要			
国営事業地区名	受益面積	総事業費	工期
伊江	667.5ha	26,932百万円	H16~H29
伊	520ha	14,300百万円	H11~H2
計	1,187.5ha	41,232百万円	

国営事業の地区概要			
国営事業地区名	受益面積	総事業費	工期
羽地大川	142ha	39,315百万円	S60~H18
羽地	1,184ha	10,617百万円	H10~H2
計	1,326ha	49,932百万円	



いせな	
凡例	
地下ダム	
用水路	
送水路	
集水区域	
貯水区域	
畑地受益地	

凡例	
ダ	例
幹線用水路	
支線用水路	
揚水機場	
ファームポンド	
用水改良	
畑地かんがい	



農業農村整備事業

【国営かんがい排水事業】

伊是名地区

国営事業の地区概要			
国営事業地区名	受益面積	総事業費	工期
伊是名	520ha	14,300百万円	H11~H2
計	520ha	14,300百万円	



伊是名地区は、沖縄本島から北西海上約30km位置する離島村である。本事業は、干ばつ被害の軽減を図るため、伊是名村の農振農用地域内の畑地520haを対象に水源施設として地下貯水部、地表貯水部並びに2ヶ所の副貯水池から構成する千原地下ダム、大野山内貯水池を築造し水源の確保を図るとともに、基幹的な用水路の新設、関連事業によりため池、支線水路などを整備し、伊是名村全体の農業用水の不足を解消し、農業生産の安定と農業経営の発展に資するものである。

伊江地区

国営事業の地区概要			
国営事業地区名	受益面積	総事業費	工期
伊江	667.5ha	26,932百万円	H16~H29
計	667.5ha	26,932百万円	

伊江地区は、沖縄本島北部の本部半島の北西に位置する離島村であり、人口約4,400人、耕地面積1,090haのうち受益面積668haの畑作農業地帯である。

本地区では、収益性の高い花や葉たばこ、畜産を中心に、野菜、さとうきび等の営農が展開されている。しかしながら、地区の水源は自然の降雨と既設のため池に依存せざるを得なく、十分な用水手当てがされていなかったことから農業生産が不安定で農業振興の妨げとなっていた。このため、本事業により地下ダムを新設するとともに、揚水機場及び用水路を整備し、併せて関連事業による未端用水路等の整備を実施することにより、安定的なかんがい用水の確保を行い、農業生産性の向上及び農業の近代化を図り、農業経営の安定化に資するものである。



羽地大川地区

国営事業の地区概要			
国営事業地区名	受益面積	総事業費	工期
羽地大川	水田 142ha 畑 1,184ha 計 1,326ha	39,315百万円	S60~H18
主要工事	真喜屋ダム 用水路 ファームポンド 揚水機場 水管理施設	1ヶ所 L=101km 10ヶ所 9ヶ所 一式	

羽地大川地区は、沖縄本島北部の名護市及び国頭郡今帰仁村に位置し、羽地大川、真喜屋大川の流域に広がる142haの水田と、羽地内海周辺を取り囲む丘陵地に広がる1,184haの畑地を合わせた1,326haの農業地帯である。本地区の用水不足の軽減及び地域の環境保全を図るため、本事業では、真喜屋ダム、揚水機、用水路等のかんがい施設を整備し、併せて関連事業による末端用水路等の整備、区画整理等を実施することにより、農業生産性の向上及び農業経営の安定化に資するものである。



国営かんがい排水事業

【真喜屋ダム】

■ダム概要

真喜屋ダムは、名護市および今帰仁村内の農地1,326haを対象に施行された羽地大川地区国営かんがい排水事業において、昭和60年度から平成18年度にかけて、名護市真喜屋及び仲屋次地区内に建設された農業用ダムである。その貯水量は1,260千m³であり、特定の目的ダムである羽地ダムからの容量配分(7,100千m³)が不足する水量を確保する目的で建設された。

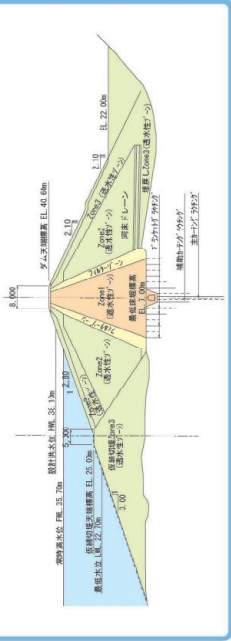


2019年11月 湖水

■システム系統図



■堤体標準断面図



■真喜屋ダム諸元

着手	昭和60年度(1985年度)	完了	平成18年度(2006年度)
位置	左岸：名護市宇仲屋次地区内 右岸：名護市宇真喜屋地区内		
河川名	真喜屋大川水系 真喜屋大川(二級河川)		
目的	農業用水		
型式	中心遊水ゾーン型フィルダム		
堤高	33.60 m		
堤長	171.10 m		
堤頂幅	8.00 m		
堤頂標高(EL)	40.60 m		
集水面積	0.156 km ²		
総貯水量	1,470千 km ³		
有効貯水量	1,260千 km ³		
推砂量	210千 km ³		
設計洪水位(HWL)	EL. 38.10 m		
サーチャージ水位	EL. 37.54 m		
常時満水位(FWL)	EL. 35.70 m		
最低水位(LWL)	EL. 22.70 m		
設計洪水流量	254 m ³ /s		
型式	直線揚水方式、シュート式		
越流水深	2.40 m		
越流延長	34.00 m		
型式	多斗式揚水方式		
最大取水量	0.356 km ³ /s		
取水位	FWL=35.7m~LWL=22.7m(H=13.0m)		
緊急放流バルブ	φ500mm(排水管φ800mm)		
利水放流工	かんがい用水バルブ φ500mm(同上)		
取水設備	既得用水バルブ φ100mm(同上)		
利水設備	河川維持放流バルブ φ100mm(同上)		



洪水吐



完工記念碑



係船設備